みて!おて!きいて!

~~家の中のごみ減量~~~

ごみ減量アドバイザーとして 10 ヶ月、ごみ減量について学びました。そこで、家の中のごみを増やさない事を考えると、不必要な物は買わない!貰わない!をモットーに、特に気を付けている事は、「生ごみ」です。冷蔵庫にある食材をチェックして家にある野菜等を利用し、食べ切れる量だけ料理するように気を付けています。

料理をする時に出る野菜くずは、トレイや新聞紙を広げて、その上に野菜くずを置き、それをまとめてコンポスターに入れて土に返すようにしています。それでも出てしまう生ごみは、水切りをしっかりして、なるべく乾燥させてから紙に包んでごみ袋に入れるようにしています。

『生ごみの3切り』

- ① 食材は使い切り
- ② 料理は食べ切り
- ③ 生ごみは水切り

上記の「3切り」をしっかりする事、つまり生ご みが出ないように工夫する事が大切で、焼却炉への 負荷が減り、延命にもつながります。

また、紙紙類にも意識を向けてみましょう。

紙類など丸めてごみ袋に捨てるのではなく、雑がみとして広げて紐でくくって資源として出したり、小さな紙類も出来るだけ封筒などに入れたり、大きな紙の間に挟み込んで資源に出すとごみがぐっと減ります。

まだまだ家の中でごみの減量として出来ることは 無いか、工夫していきたいと思います。

☆このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる 催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽 にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

◎古着の回収

<u>2月1日(金)午前10時から正午</u>時間内に持参してください。

持参された衣類や回収品は、簡単に見させて頂い ています。

汚れた物・破れている物等、お返しさせて頂く場合もあります。

ごみ減量にご協力ください。 衣類を燃やさずリサイクルしましょう。 発行者 「エコ・サポート21」 天神3丁目11番31号 電話 23-5144

平成31年2月号

		T
1	金	古着回収日 10 時~12 時
2	土	休館日
3	日	休館日
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	休館日
10	日	休館日
11	月	休館日 (建国記念の日)
12	火	
13	水	
14	木	着物~前明きベスト10時~3時
15	金	
16	土	休館日
17	日	休館日
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	着物~ベスト前明き10時~3時
22	金	
23	土	休館日
24	日	休館日
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	

さあ!出かけましょう エコ・ハウスへ

~~~~工夫ひとつでごみ減量~~~~

ごみ減量アドバイザーとして早や1年、それ以前ごみ減量に意識の無い時は、燃やせるごみ袋(青)、プラマーク付きプラスチックごみ袋(緑)、燃やせないごみ袋(赤)、それぞれの分別も漠然としか意識がなかったが、それでもここ10年程自治会に関わったことで、ごみに関しては世の親父よりは認識があったと思っています。

この1年で、生ごみは少しでも水分を抜き、毎日きゅうり1本分以上は減らしたはずです。

でも、この1年で一番悩んだのが、プラスチックごみです。分別は悩めば「分別表」を参考にして、自分では分別出来ていますが、まだまだ人に聞かれると自信をもって答えられる状況にはありません。

プラスチック製品の汚れた容器を洗う事は実行していますが、いくつかは面倒ですよね。マヨネーズなどのチューブの容器、ワサビ等の小袋など中々洗いにくい物があり、最近では容器に入っている物は使わず、粉をかいて使うものに変えて使用しています。また冷蔵庫の中を確認してから買い物に行くようになり、無駄な出費も無くなり、こうすると無駄なごみを出さず、工夫ひとつで生ごみも含め、この一年で、我が家はだいぶ減量したと自分の中では評価しています。

先日NHKの特集でごみの分別をする番組で、日本で 一番分別数の多い町で46種類に分けているそうです。

住民も当初は面倒だったが、慣れたら楽しいと、もちろん分別をすることで、ポイントが付き楽しみもあるとの事です。 そうする事で住民の意識が高まったとの事です。

私達も残り1年、一人でも多くの人にごみ減量への意識が 高まるよう、ごみ減量に繋がる行動をしたいと考えています。

体験コーナー

- ★空き缶のリサイクル
- ★牛乳パックのリサイクル 少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減 量法をアドバイスいたします。



わくわく講座 (参加費各回 100 円)

申し込みは、2月1日(金)以降、電話でエコ・ハウスへ(受付は電話のみ)。

★ 着物地から前明きベスト作り (定員8名)

日 時 2月14日(木)、21日(木) 午前10時~午後3時 (2回コース)

|持ち物|| 着物(ほどいて)、裁縫道具、型紙用紙、昼食

諸経費 100 円

材料費 別途

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 1 123-5144 エコ・サポート 21 ホームページ http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ecohouse/